

# 東京新聞

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番）  
印刷所 常盤毎日印刷所

定額 一月五圓 三月十三圓 半年二十圓 一年四十圓  
廣告 五字一圓 十字一圓二角 二十字一圓五角 三十字一圓八角 五十字一圓五角  
印刷 每行一圓

休刊日 日曜日 祭日 祝日  
社址 東京都平町長橋三丁目  
電話 六三〇番  
發行所 常盤毎日印刷社  
電話 六三〇番

刊夕日三月七

高月第十三集 終

翡翠

川蟬の影倒や水の面 関月  
川蟬や水にやせたる杭の先 天仙  
翡翠の來てある雨の柳かな 満壽莊  
翡翠の長く影引く水鏡 霧笛  
川せみや柳の下のさゝ流れ 江亭  
川蟬の來て禁斷を犯しけり 萬袋  
川蟬や人眠る江の船のへり 関月  
川蟬のたそがれ顔や拾ふ

舟 天仙

川蟬や杭四五本の向岸 松堂  
翡翠や川の淀を行きもどり 霧笛  
川蟬の魚ねらひある入江かな 関月  
川蟬の低うとび去る靈地かな 一夢  
川蟬に淵は香なく波紋かな 同  
川蟬や何に驚く雲の峯 松堂  
古杭に川せみ居たり雨の沼 満壽莊  
翡翠や水の面とんで柳かげ 霧笛  
川せみの月を崩して去りにけり 萬袋

## 梅毒 淋病

皮膚病 婦人病 腸胃病 腸虫病

門專

### 院醫科村松

腸胃病 腸虫病

電話 七〇一

小野常治謹製

## 東京行進曲

帝都流行の ジャズソング  
波浮の港の歌手 佐藤千夜子嬢が 心地良き 管絃團伴奏で ビクターレコードに 蓄音器・貴金屬 會田時計店 平町四（電三五三一）

本體器 寒暖計 電四〇番

### 常盤文藝

君ありて Y A 生  
秘めし想ひ ときめく胸に 語り得ず 眼もて語らんとせば すぎなきや 君、面ふせてあり。

君ありて 日増し咲きゆく 戀の花に！ けふも、又 忍びがたき夢とのみ 惱ますや君、 君！

## 耳鼻咽喉科専門

場所（舊診療所裏通り）

# 合津醫院

平町仲田町（電話五五九）

## 外科専門

診療時間 午前八時より午後九時まで（但し急患は此の限にあらす）

安齋外科醫院 平町田町大通り電話四三六番

花内外 柳臟科 病外一 科科般

## 原齒科醫院

平町土橋通り電話三二一〇番

## 渡邊内科醫院

平町 鼠坂（電話二六一番）

門專科内 一需應院入一  
消化器病科 呼吸器病科 小兒内科 一般内科

## 外科専門

入院應需

# 上田外科醫院

平町 南町 電話一二九番

公債、兩替 債券、質商

## 多田井ワカ商店

平町大工町

## 久金屋商店

警城セメント會社特約店 警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣し勝る商畧なし△  
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

## 共濟病院

御大典記念事業トシテ  
一、衛生試驗所  
二、病氣相談所  
三、救療所

衛生試驗所 技主 藤 波 陸  
衛生試験所 技主 小 熊 英 夫  
局長 吉 本 孝 平

院長 醫學博士 五十嵐雄二  
副院長 醫學士 中西 林 蔵  
内 科 部長 藤 波 陸  
外科 部長 醫學士 氏 家 憲 介  
（毎日手術）醫學士 桂 重 次  
産婦人科 女子泌尿科  
院長 醫學博士 五十嵐雄二  
副院長 醫學士 川 添 正 道  
顧問 醫學博士 賀 澤 忠 治  
本院 醫學士 岡 治 蕃  
本院 醫學士 法 學 士 賀 澤 忠 治  
本院 醫學士 賀 澤 忠 治

光線新設 物理學的診療法  
主任 醫學博士 難 波 陸  
技主 藤 波 陸  
技主 小 熊 英 夫  
技主 吉 本 孝 平

御大典記念事業トシテ  
一、衛生試驗所  
二、病氣相談所  
三、救療所

衛生試験所 技主 藤 波 陸  
衛生試験所 技主 小 熊 英 夫  
局長 吉 本 孝 平

### 選舉異議申立は結局

#### 大多數で葬られるか

##### 本日本會議開かる

選舉異議申立に關する平町委員會は昨夜八時から平水道部に於て開かれ夜十二時に至る迄審議し大體の意嚮は否決と定つた處諸橋、山崎、星野の三氏が調停に入り本會議迄には取下げせしむべく見込みがあるからとて一應保留の型となり愈よ

### 植田町眞ツ一

#### 政民兩候補十名宛の

##### 總得票が全く同點

石城郡植田町會議員選舉は昨報の如く政民九對九の結果となつたが競争猛烈を極めた、けあつて、棄權僅に三分、有効總投票九百七十七の中政友十候補の得票四百八十八、民政十候補でこれ又同じ四百八十八の得票で全町を眞二つにわり外に町長齋清昇氏に投せられた一票があつて結果民政一票の勝と云ふ全く際どい勝負である、如何に激戦であつたか物語るものであつた天の配劑亦妙なりと云はざるを得ない、選出された十八頭の中議員四、元議員一で残り十三名は新顔である新人として期待された小宮山氏、同點三名の年少者として落選したのは敵味方共に惜しむ處である

### 泉の水喧嘩

#### 助役まで出動

##### 險惡な状態

石城郡泉村を流る、釜戸川は大字泉及び玉露並に瀧尻の三大字の灌漑用水として使用してゐるがこの早魃に際し殆ど水も枯れんとし關係農民が憂慮してゐる折柄上流に當る渡邊村に於ては同じく水不足の爲め該用水を大字松小屋地内に於てホンプにて汲み上げ一滴も流れぬ様にしてしまつたので泉村民は大いに憤慨し渡邊村に掛け合し取り合ぬ爲め泉村では助役を始め泉、瀧尻、玉露三大字の區長協議員等十數名は一日午後植

### 軍艦五十鈴碇泊

#### 十五日から廿二日迄

濱三郎の海軍簡閱點呼のため横須賀海軍鎮守府より昨年同様軍艦五十鈴を派遣し十五日から二十二日まで八日間石城郡小名濱港に碇泊せしめることとなつた、同艦は小名濱港を振出しに東北各港を巡回海上簡閱點呼を執行する筈で八日間同一港に碇泊することは當地方において稀有のことであるだけ當日の小名濱港は各地からの軍艦參觀人で非常な賑ひを呈するものと見られてゐる

### 岩石に頭部

#### 打つて惨死

##### 幼兒の奇禍

石城郡貝泊村大字中澤農姪田喜一長男三男哉(三)は去る三十日午後二時頃自宅前



田喜一長男三男哉(三)

### 水羊かん

拵へ方寒の一時以上水に浸して後水氣を絞る鍋に入れ水二合五勺を加へて火にかけます、よく煮立ち

### 總工擊

#### 小濱組合の大敷網問題

石城郡植田町小濱漁業組合から出願中の大敷網漁業權許可問題につき縣水産當局總攻撃の火の手が上つて來た、小濱漁業組合が出願した當時から小名濱、豊間、江名、三漁業組合では魚道をしや断ると反對運動を續けて來たが現場を詳細に調査した處が出願地點一帶は濱三郎唯一のかつを用ゑ

### 泥酔漢が

#### 兩戸を足蹴

石城郡箕輪村大字高野字石住生れ同郡内郷村大字宮字宮澤瀧澤組方土工小沼文平(三)は廿九日午後八時頃酌し同村高橋鐵藏方の表戸を足蹴にし高橋外へ出ると高聲を放ち何を騒ぐと戸外へ出た高橋の左足股を庖丁にて斬り全治二週間の傷害を負せたる事發覺本日平署に引致さる

### 明日の天気

南西の風 晴れたり曇つたり

### 薄物の誘惑

#### 半裸体と美の犯罪

##### 海水浴場に不良の徒が

##### 機會あれかしとねらふ

夏はすべてが開放的となり若い女性は相競つて、色とりどりの色彩を飾り曲線美を現はそうとてゐる、それは女性の肉體を直接見る より以上にエロチックな心持を起させる魅方を持つてゐる、人の肉體には痕痕もあれば醜い色彩や不調和な點もあつて美術家の手になつた繪畫や彫刻に見るやうなもの

### 此の肉體

#### を白日の下に正視したならば幻滅の悲哀を感じるであらう。そこであらゆる女性は服装の爲めに年々歳々苦勞させられる、夏季の女性の服装と性的犯罪の多いことは特に注目すべき點である、海水浴の流行とスポーツの全盛につれて若い女性が豊富に

肉體を惜げもなく露出するばかりか目も醒める様な輝かな色彩の海水着に 満艦飾を施し誇らしげに羽を擴げて孔雀の如く海濱を闊歩し自分の美しさを一層濃艶にしようとして互に相競つてゐる、美しい海水用の服装と手足の大半をあらはにした容姿との二つが如何に性的魅力を持つて居るか云ふことは毎年の海水浴場が不良徒の活躍する絶好の舞臺であつて、夏季が彼等の書入れ時であるのみならず、常識で考へても元來避暑地のことである監督も不充分になり勝ち

### 脱税ラムネ

#### 罰金廿圓

石城郡小名濱町清涼飲料製造業田中信彌は去る三年五

### 織物税違反

#### 二件告發され

平町字北目町織物製造業永井吉之助(三)は絹織物六反價格四十六圓を未納税のまゝ鈴木方へ送り織物税法違反で卅三圓十五錢の罰金石城郡草野村中根さい(六)も同様卅三圓七十五錢の罰金平稅務署ではこれ等の税法違反者を今後とし、檢舉取締の方針であると